

入間川中だより

狭山市立入間川中学校
令和3年2月12日号
発行者 関根保子
緊急事態宣言延長対応号



入間川中にも春の風景が見られるようになりました。校門を入りすぐ左の花壇に水仙の花が咲き始め、植物園の梅の木のつぼみも膨らんでいます。校庭を一回りし、土手から広瀬橋へ進むと、雄大な山並みと入間川のキラキラした水面と水鳥のいる美しい風景が目の前に広がり、あらためて入間川中を取り囲む自然の美しさを感じることができます。

日差しも日一日と温かく感じ、時は確実に流れていることを感じさせます。感染拡大防止のため、制約があり、もうしばらく「がまん」が求められています。ほんの少しの可能性を見つけながら、あと1か月半過ごしていきましょう。

緊急事態宣言の延長に伴う連絡

*基本的には大きな変更はありません。今まで通り、感染拡大防止に努めて参ります。

***2月9日配布の通知文** (狭山市教育委員会発出) に「同居家族のかぜ症状について」より詳細な制約が付加されました。よくお読みください。

*部活動については、現時点では行わないこととなっています。

*家庭科における調理実習は残念ながら今期中止といたします。

*健康チェックカードの忘れや記入漏れがあると家庭に電話で健康状態を確認していますが、このところ連絡を要する生徒の人数が大幅に減り、一日平均4～5人となりました。朝はお忙しいところですが、引き続き毎日の健康チェックのご協力をお願いします。

*今後とも、生徒と家庭と教職員の協力で校内でのクラスター発生防止に努めていきましょう。**みんなで守る!**



全校朝会の話 R3. 2. 2 (前部分省略)

・コロナによって毎日のように多くの方々方が命を落とされています。その方々への追悼の思いを抱き、生きていること、命あることへの感謝を忘れずに過ごしましょう。

さて、命の話といえば、3月11日は未曾有の大災害であった「東日本大震災」の起こった日です。あれから10年が経ちます。皆さんには何かしらの記憶が残っているのでしょうか? 今日当時5年生(11歳)だった男子児童の作文を紹介します。甚大な被害をもたらした、多くの命が奪われ、多くの人が悲しみや落胆の中で強く生き抜いて今に至っています。遠くの地での出来事、自分の知らない時代の出来事としてしまわず、折に触れ見聞きしたことをもとに命の大切さや生かされていることへの感謝の思いを感じていきましょう。

一瞬のできごと

3月11日、14:46東日本大震災が発生した。一瞬にして多くの物と命を飲み込んだ。僕の家も学校も町も・・・近所の僕をかわいがってくれたおじいちゃん、おばあちゃんたちの命も、そして宮古の支援学校に通っていたお兄ちゃんとも会えなくなった。その後何日も余震が続き、なかなか眠れなかった。布団の代わりに段ボールと新聞紙を使った。食べ物は何もせんべいや缶詰を2、3人で一つと、おなかがいっぱいになるものではなかったが、その時は怖さで空腹も忘れ、それだけでも多く感じた。水も出なくて電気は自家発電で夜になっても体育館に2か所だけ、着替えもなく、お風呂にも入れなかった。(途中 略)

1か月がたった。ご飯、みそ汁、おかずが出るようになった。お店も開店して買い物ができるようになった。

母に「何か、買ってあげる」と言われても、今は何が欲しいのか?以前は欲しいものがたくさんあったのに、今は何が欲しいのかわからない僕がいた。

あの震災から2ヶ月が過ぎいろいろなことを感じ、そして生きていられること、命の大切さを学んだ。僕から大切なものを奪った津波は憎くてたまらない。けれど、この震災でたくさんの人に出会うことができた。

そしてたくさんの人に助けられた。自衛隊の人、報道の人、ボランティアの人・・・「ありがとうございます。」と何回言っても足りないぐらい。僕は宮古で生活するために転校してしまうけれど、この震災で多くの人に出会い勇気もらったから、どこでもしっかり生きていけると思う。そして大きくなったら、人を助けることのできる大人になり、お世話になった人たちに立派になった姿を見せたいと思います。最後に助けてくれたたくさんの人たちに「お世話になったこと、一生忘れません。本当にありがとうございました。」(釜石市 小5男子)



今、三年生は・・・

- ・受検する高校を最終決定して、願書を書きました。
- ・例年なら自分で受検校に出願しに行くのですが、今年は2/8に一齐に郵送しました。
- ・2/18, 19 志願先変更期間には、出願後に一度志願先を変更することができます。学校で書類を整えて、自分で行きます。
- ・2/26 学力検査
- ・3/ 1 面接、実技 と続きます。



今、3年生は県公立高校の受検を控え、最後のラストパートといったところです。

毎朝7:30～「朝学習」を実施しています。教室は自習室となり、黙って真剣に各自で取り組んでいる姿は凛々しくもあります。

今は私立受験を既に終え、進路決定した人たちと、これから県公立の受検を控えている人たちが混在している時期となります。**とかく進路先が決まった人は気が緩み、自分勝手な行動をとる場面が出てくるもの**ですが、今の3年生は不安や心配でいっぱい、**県公立組を応援し、陰で支えて居心地の良い雰囲気作り**に協力してくれていますね。心なしか、以前より授業や清掃の取組みが向上しているように感じます。そんな**3年生の姿が1, 2年生へ良い影響を与え、1, 2年生から憧れの存在でいてくれるならば、それはまた嬉しいこと**です。

1, 2年生や保護者の皆様にも、今3年生がどのような時期に居るのか、そして、1年後の今、2年後の今を時折思い浮かべながら、これからの自分の進路を見つめる良いチャンスにしていましょ。

3年生、あと一息だよ、最後まで頑張れ！

令和2年度、3年度 生徒会本部役員

現在はコロナ禍の為全校での生徒会行事が企画できていませんが生徒朝会などの企画・運営など、地道に活動をしています。卒業や新入生を迎える時期には活発に活動してくれることを期待しています。1年間よろしくお祈いします。



- 前列 中央 会長 神谷 瑛麻 (2-2)
 左 副会長 岸 しおり (2-1)
 右 “ 伊藤 宙 (1-2)
- 後列 本部役員 左から
 中嶋 輝 (2-1) 畑 孝多朗 (2-1)
 青田 唯義 (2-2) 高屋敷珠羽 (1-1)
 奈須 悠花 (1-2) 戸澤 和音 (1-2)

2年生の進路学習

2年生は進路学習の一環として、2/5 (金) には「高校説明会」を、また、2/12 (金) には「高校体験模擬授業」を行いました。いずれも近隣の高校の先生方に、説明会や授業を行っていただきました。

2年生もあと半年後には高校見学や個別相談に行っている時期となります。自分の将来について考え、調べ始めていくには良い機会ですから、自分の進路選択の参考にしていましょ。

最近では2年生の学習面・生活面いずれもしっかりしてきている様子が見えがええます。残された3学期の日々を「3年生をしっかりと送り出し、次代を担う3年生になる」準備期間にしましょ。



【2月 後半の主な予定】

- 12(金) ⑤⑥ 2年高校体験模擬授業、木曜日課
- 13(土) 土曜授業日
- 16(火) 生徒朝会、専門委員会
- 17(水) 諸活動停止、朝イチ学習
- 18(木) 県公立高校志願先変更 (～19)
- ⑤ 2年薬物乱用防止教室
- 22(月) 期末テスト①
- 23(火) 天皇誕生日
- 24(水) 期末テスト②
- 26(金) 県公立高校学力検査



【3月前半の主な予定】

- 1(月) 県公立高校 面接・実技
- 2(火) 学校朝会 1年保護者会
- ③④ 3年「性と人権」講演会
- 3(水) 2年保護者会 川中タイム
- 4(木) 専門委員会
- 8(月) 県公立高校入学許可候補者発表
- 9(火) 学年朝会
- 10(水) 川中タイム
- 11(木) 卒業式予行 3年給食終了
- 12(金) ⑤⑥卒業式準備
- 13(土) 土曜授業
- 15(月) 第40回卒業証書授与式

